

## ヤマギシズム運動の沿革

- 1953年(昭和28年) 山岸会発足・山岸式養鶏普及会発足(京都府)  
「山岸式養鶏法農業養鶏編前編」出版(会として初めての出版物)
- 1954年(昭和29年) 「山岸式養鶏会会報」(創刊号)  
昼・「養鶏専門研鑽会」夜・「幸福研鑽会(夜明し研)」開催  
第一回山岸会全国大会
- 1955年(昭和30年) 「農工産業新聞」(機関紙第一号)
- 1956年(昭和31年) 「快適新聞」発刊(山岸会出版部)  
第一回特別講習研鑽会開催(京都府長岡町)
- 1958年(昭和33年) 「百万羽養鶏」呼びかけ(春日山で一体生活始まる)  
山岸式百万羽科学工業養鶏株式会社発足
- 1959年(昭和34年) 北海道試験場づくりに入植  
春日山特講会場開設  
山岸会本部を春日山に移転  
山岸会事件
- 1961年(昭和36年) 北条実顕地(兵庫県)実顕地第一号誕生  
第100回特講  
六川実顕地(和歌山県)発足  
研鑽学校開設(春日山・第一期開校)  
ヤマギシズム世界実顕中央試験場設置  
日光特講会場開設(栃木県)  
ヤマギシズム生活中央調整機関設置  
「社会式養鶏法」発表会  
「ヤマギシズム」紙発刊(ヤマギシズム出版社)  
山岸巳代蔵氏逝去
- 1962年(昭和37年) 恵那実顕地(岐阜県)飯田実顕地(長野県)船南実顕地(京都府)発足  
春まつり始まる
- 1964年(昭和39年) 第200回特講
- 1965年(昭和40年) 機関紙「けんさん」発刊  
第100回研鑽学校
- 1966年(昭和41年) 韓国第一回特別講習研鑽会開催(海外初特講)
- 1967年(昭和42年) 東京案内所開設
- 1969年(昭和44年) 豊里実顕地(適正規模新実顕地)起工式  
第五〇〇回特講
- 1970年(昭和45年) 西海実顕地(長崎県)発足  
英語特講開催(三重県春日山)
- 1972年(昭和47年) 幸福学園構想(試案)発表

## ヤマギシズム運動の沿革

- 1973年(昭和48年) 水沢農場(美里実顕地の前身・三重県)発足
- 1974年(昭和49年) 阿山実顕地(三重県)発足  
多摩供給所(現・多摩実顕地)で実顕地生産物の供給活動始まる
- 1975年(昭和50年) 那須実顕地(栃木県)発足  
夏の子ども楽園村始まる
- 1976年(昭和51年) 幸福学園開園式  
ヨーロッパ特講始まる(スイス)  
加賀実顕地(石川県)大阪実顕地(大阪府)水沢内部川実顕地(三重県)発足  
北試より別海実顕地となる  
春日山実顕地なる
- 1977年(昭和52年) 津木実顕地(和歌山県)大田原実顕地(栃木県)発足
- 1979年(昭和54年) 冬の楽園村始まる  
春の楽園村始まる  
岡部実顕地(埼玉県)日和佐実顕地(徳島県)発足
- 1980年(昭和55年) 東部実顕地(三重県)発足  
第五〇〇回研鑽学校
- 1981年(昭和56年) 鳴子実顕地(宮城県)発足  
第一〇〇〇回特講
- 1982年(昭和57年) 観音寺実顕地(愛媛県)明和実顕地(三重県)発足
- 1984年(昭和59年) 韓国実顕地発足  
ヨーロッパ会員研鑽学校開催(春日山)  
湯沢実顕地(秋田県)発足
- 1985年(昭和60年) ヤマギシズム学園幼年部発足  
韓国会員研鑽学校始まる  
甲佐実顕地(熊本県)発足
- 1986年(昭和61年) 三次実顕地(広島県)発足  
ヤマギシズム学園高等部発足  
毎月子ども楽園村始まる  
ヤマギシズム出版社新設
- 1987年(昭和62年) 「ヤマギシズム農法」発刊  
ヤマギシズム散財まつり(春まつりより名称変更)  
英語研鑽学校開校(春日山)
- 1988年(昭和63年) 一志農場百万羽科学工業養鶏に向けて着手  
ブラジル実顕地 スイス実顕地 タイ実顕地発足
- 1989年(平成元年) ヤマギシズム学園中等部発足

## ヤマギシズム運動の沿革

- 1990年(平成2年) ヤマギシズム学園初等部発足  
夕張実顕地(北海道)発足  
林業活動始まる
- 1991年(平成3年) 世界実顕中央試験場設立(春日山実顕地より)  
ヤマギシズム学園大学部発足  
ブラジル特講始まる  
タダのまつり(散財まつりより名称変更)  
ヤマギシズム顕示博覧会(文化祭より名称変更)  
大湫実顕地(秋田県)紀南御浜実顕地(三重県)  
伊予浅海実顕地(愛媛県)一志実顕地(三重県)発足
- 1992年(平成4年) オーストラリア実顕地 ドイツ実顕地発足  
榛名実顕地(群馬県)発足  
第1500回特講
- 1993年(平成5年) アメリカ実顕地発足  
公人の丘参画者墓竣工
- 1994年(平成6年) 学園ミュージカル「農が好きだ」一般公開始まる  
大分山香実顕地(大分県)発足  
第1000回研鑽学校
- 1995年(平成7年) 幸福会ヤマギシ会に会名変更  
ヤマギシズム社会実顕地と呼称  
ヤマギシズム社会まつり(タダのまつりより)  
ヤマギシズム社会博覧会(顕示博覧会より)  
穂別実顕地(北海道)紀南実顕地(和歌山県)発足
- 1996年(平成8年) 美術部アトリエ(大安)オープン  
成田実顕地(千葉県)発足
- 1997年(平成9年) 安芸妙見山実顕地(高知県)発足
- 1998年(平成10年) 学校法人設立認可申請  
(翌年・社会的認知が不十分なため申請取り下げ)
- 1999年(平成12年) 幸福会ヤマギシ会全国事務局が大阪に移転  
本部窓口をヤマギシズム案内所(東京)に移転